

6.「翠句会(上級)」

講師:鈴木章和氏

開催日時:原則第1日曜日 午後1時45分～4時30分(4月～3月の間に9回(4・8・12月は休み)を予定)

年会費:20,000円 募集人員:15名

内容:上級者向け。学習会の進め方は「はじめての俳句」と同じ

7.「詩の講座」

講師:関口将夫氏(せきぐちまさお、詩人・画家)

開催日時:原則第2土曜日 午後1時30分～3時(4月～3月の間に10回(8・10月休み)を予定)

年会費:20,000円 募集人員:15名

内容:実作指導を通して現代詩を学びます。会員は毎回、詩を1篇ずつ提出します。詩の朗読についてもあわせて学ぶことができます。

8.「絵手紙の会」

講師:福田登美恵氏(ふくだとみえ、日本絵手紙協会公認講師)

開催日時:原則第3土曜日 午前9時45分～12時(4月～3月の間に10回(6・8月休み)を予定)

年会費:5,000円 募集人員:20名

内容:生物や景色など詩歌に詠まれた風景を絵で表現する手法を学びます。

テーマは季節の花々などが中心です。会員は事前に描いた作品を持ち寄り、当日会場でも描きます。それぞれの作品をホワイトボードに貼り、先生と会員相互で意見を述べ合います。

(お持ちの方は、初回到絵具一式(顔彩等)をご持参ください。お持ちでない方には道具をお貸しします。)

9.「古典学習会」源氏物語講読「若紫」を読む

講師:吉永哲郎氏(よしながてつろう、源氏物語を読む「蘇芳(すおう)の会」主宰)

開催日時:原則第2土曜日(4月～3月の間に8回(8・10・2・3月は休み)を予定)午前10時30分～12時

年会費:8,000円 募集人員:70名

内容:平安時代中期に紫式部が書いた『源氏物語』全54帖から、第5帖「若紫」を講読します。桐壺帝の第二皇子として生まれた「光る君」は、源氏を賜って臣籍降下し、4歳上の葵の上と結婚しています。

桐壺帝の中宮である藤壺の宮を恋慕う源氏は、藤壺とよく似た少女(実は藤壺の姪、後に源氏の妻の一人・紫の上)を見かけ、身近に置いて育てたいと願いますが、祖母の尼君らには相手にされません。病のため官中を出た藤壺との密会、懐妊の後、藤壺からの連絡も絶えてしまった源氏は、尼君亡き後少女を強引に引き取り、藤壺の面影を重ね合わせながら育てることになります。光源氏18歳春から秋にかけての物語です。

※連絡網等、個人情報や会費の取扱いは、各会の責任でお願いしております。

ご理解・ご了承のうえ、お申込みください。

会場:群馬県立土屋文明記念文学館 2階研修室

対象:会員相互で協力して「自主学習会」を円滑に運営し、継続して参加することができる方。

※前年度受講者も、改めてのお申し込みが必要です。

申込方法:往復はがきの往信用はがき文面に「自主学習会「〇〇」希望」

氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、(できれば携帯)電話番号を、返信用はがき宛名面にも忘れずに、郵便番号、住所、氏名をご記入のうえお送りください。

各会とも募集人員を超えた場合抽選となります。

締切:2022(令和4)年2月10日(木)必着。

結果及び実施日程、初回に用意するものなどについて、2月中旬に返信用はがきでご連絡します。

宛先:〒370-3533 高崎市保渡田町2000

土屋文明記念文学館 自主学習会申込係 電話 027-373-7721